

平成 27 年 9 月 1 日発行

議会せきがはら

第

154

号



8月1日 エコミュージアム関ヶ原イベント

2頁	◆第3回議会定例会 概要
3頁	◆委員会報告
4～10頁	◆一般質問
10頁	◆議会活動日誌

平成27年第3回町議会定例会

- 関ヶ原町監査委員の選任
- 平成27年度一般会計補正予算 1,384万 3 千円を追加
- 特別委員会を設置
- 一般質問で 5 名の議員が町政を問う

平成27年第3回関ヶ原町議会定例会は、6月9日（火）に招集され、6月22日（月）までの14日間、予算、人事案件など重要案件の審議を行いました。

報告関係

☆平成26年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

平成26年度一般会計補正予算に定めた総合戦略策定事業、プレミアム商品券発行事業、駅前観光交流館建設事業のほか4事業に係る歳出予算の経費を平成27年度へ繰り越したため、繰越明許費繰越計算書により報告を受けました。

予算関係

☆今須農業集落排水事業特別会計への繰入金の変更

人件費、維持管理費の増額に伴い、一般会計からの

繰入金を次のように変更するものです。

変更前 2,379万円

変更後 2,445万3千円

☆一般会計補正予算(第1号)

人事異動に伴う人件費、社会保障・税番号制度対応システム改修委託料などの増額に伴い、総額1,384万3千円追加するものです。

詳細は次頁

☆今須農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

人事異動に伴う人件費、コンポスト施設消耗品交換修繕料などの増額に伴い、総額66万3千円を追加するものです。

人事案件

☆監査委員の選任

任期満了に伴い、引き続き選任することに同意しました。

水野 清孝氏(大字関ヶ原)

請願関係

☆安全保障法制法案に関する意見書を求める請願

審査のため総務民生常任委員会に付託、委員長報告の後採決を行い、不採択となりました。

その他の議案

☆工事請負契約の締結

次の工事請負契約を締結するものです。

○契約の目的

関ヶ原中学校柔剣道場耐震補強及び改修工事

○契約の方法

指名競争入札

○契約の金額

8,488万8千円

○契約の相手方

大字関ヶ原2490番地の113

株式会社 藤塚工務店

代表取締役 藤塚 茂郎

☆特別委員会の設置及び委員の選任

委員会条例第6条第1項の規定により特別委員会を設置するものです。

病院改革特別委員会

関ヶ原病院の改革に関する事項について協議します。

委員長

楠 達男

副委員長

谷口 輝男

委員

中川 武子

松井 正樹

子安 健司

川瀬 方彦

関ヶ原地方創生特別委員会

関ヶ原グランドデザインを含む地方創生に関する事項について協議します。

委員長

中川 武子

副委員長

川瀬 方彦

委員

田中由紀子

松井 正樹

子安 健司

楠 達男

室 義光

谷口 輝男



予定議案の説明を受け、質疑を行い、それぞれの回答を得た。

議会運営委員会

5月25日

第3回町議会定例会の会期日程等について協議決定した後、総務課長より提出

総務民生常任委員会

6月17日

定例会初日に付託された「安全保障法制法案に関する意見書を求める請願」について協議した。慎重審議

病院改革特別委員会

8月4日

町長及び病院事務局長より指定管理者制度導入に向けた交渉状況の報告を受けた。さらに総務課長より今後3年間の町財政予測について説明を受け、質疑を行った。

全員協議会

8月4日

本会議開催月以外の月に定例で全員協議会を行うこととした。議会自体の運営・活動について協議したり、執行機関との意見調整をするために開催する。

7月10日

グランドデザイン推進室長よりワートルロー視察報告並びに病院事務局長より病院改革協議経過報告を受けた。その後、今後の全員



▲全員協議会

協議会の進め方について協議した。

産業建設課長より県行造林の契約について、水道環境課長より下水道事業整備計画について、社会教育課長より史跡関ヶ原古戦場整備計画策定並びに徳川家康最後陣地及び周辺整備の経過についての報告を受けた。付属機関の各委員（議員）が委員会報告を行った。

視察研修

大関ヶ原展 京都会場

7月24日（金）、京都文化博物館にて開催の「大関ヶ原展」を視察しました。

関ヶ原合戦にかかわる資料が日本各地から集まり、関ヶ原合戦展の決定版とも言えるスケールでした。歴史あるまち関ヶ原のネームブランドを背負う町民であり、また議員として改めて戦いの迫力ある様相を感じた研修となりました。

平成27年度一般会計補正予算(第1号)主要内容

歳出

- ・人件費 461万円
- ・社会保障・税番号制度対応システム改修費委託料 299万2千円
- ・街路灯建設助成金 51万4千円
- ・臨時福祉給付金給付事業国庫補助金返還金 198万1千円
- ・今須農業集落排水事業特別会計繰出金 66万3千円
- ・全国育樹祭関係経費 55万2千円
- ・国際交流事業(ベルギー・ワートルロー視察派遣)旅費 63万5千円
- ・関ヶ原合戦図屏風ポスター等印刷製本費等 99万円

歳入

- ・社会保障・税番号制度対応システム整備費補助金 269万円
- ・森林整備地域活動支援事業交付金 24万円
- ・清流の国さぶ観光回廊づくり推進事業費補助金 63万4千円
- ・前年度繰越金 767万9千円
- ・刊行物販売収入 220万円



一般質問 町政を問う

5名の議員が町政について
質問しました。

川瀬	方彦	議員
楠	達男	議員
田中	由紀子	議員
室井	義光	議員
松井	正樹	議員



川瀬 方彦 議員

質問1

観光事業推進につ
いて

問
駅前観光交流館の建設が始まり、完成は今年10月の予定であるが、運営・管理はどうされるのか。駅前観光交流館の名称公募の件はどうされるのか。5月で閉店となった「やぎ工房mayi mayi」跡はどう活用されるのか、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

駅前観光交流館は、町の玄関口である駅前において観光案内所・休憩所・物産販売所等を設け、観光客・町民の方に身近で親しみやすい施設と

なるよう事業を進めている。運営・管理については、現在、町観光協会と指定管理を行うことで協議を進めている。また名称は、「愛称」として7月1日より広報・ホームページにて募集を開始する。「やぎ工房mayi mayi」の今後の利活用は、民間でしていただくこととしたいと考えており、6月中に既存施設のままて利用していただける方の募集を行う。

再質問

駅前観光交流館は、事業を進めていく中で綿密な打ち合わせをし、十分に考えて行動していただきたい。また、今後、観光事業の情報開示はどのようにされるのか、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

観光協会に指定管理をやっていたということ、観光協会の会員はもろんのこと、町民からも意見をいただきながら、運営等に反映して

いければと思っている。また、町で把握している情報は、できる範囲でホームページにてお知らせをしている。町民向けの紙ベースでのお知らせはあまり浸透していないので、開示方法について再度検討していきたい。

再々質問

観光事業は関ヶ原の発展に不可欠だと思う。行政・町民オール関ヶ原でこの事業を盛り上げて行かねばならない。町長の考えを伺う。

答〔町長〕

この事業には、個々の観光事業者など多方面から町に協力していただける方が必要だと思う。また、観光客に満足して帰ってもらえるような雰囲気づくりも検討しなければならぬ。今後ブランドデザインの中で具体化していくだろうと思っている。

質問2

関ヶ原病院新事業の計画と現状について

問

今年度より運営が開始された新事業「関ヶ原放課後等デイサービス はびりす」の計画と現状について、児童福祉法に基づく事業管理者及び児童発達支援管理責任者には誰が着任したのか。指導員及び機能訓練担当職員は何名か。

また、はびりすの営業時間を伺う。対象児童に対して送迎サービスをすることとなっているが、他の施設がこの事業から撤退している現状もあり、リスク管理は徹底して行わないといけないが、町長の考えを伺う。本事業を開始するにあたり、新たな投資をし、病院の負担が増えることが考えられるが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

事業管理者には、前事務局

長で現在、嘱託職員の院長補佐官が兼務している。児童発達支援管理責任者には、パートではあるが、有資格者を新規採用している。また、指導員等には、職員の作業療法士と臨時職員の2名を充てることにし、9名のリハビリ職員を兼務で配置している。営業時間は、平日は午後3時30分から午後7時まで、土日曜日は、午前8時30分から午後7時までである。対象児童の状況、送迎範囲によっては、想定外の対応が必要となる場合もあるが、丁寧な対応の中にも効率的な運用となるよう配慮しながらやっていきたい。

さらにPDCAサイクルによってリスク管理を行っていく必要もあると思う。本事業を始めたのは、このような事業を行う病院が西南濃地区に存在せず、小児発達外来の利用希望が多かったためである。関ヶ原病院の看板の一つとして

位置づけることによって、波及効果も現れるのではないかと

思っている。そのため、まずは事業利用者の早期の定員達成を図り、着実な運営に努めていきたいと考えている。

再質問

関ヶ原病院が通所支援施設を行う強みは全面的に出さな

いきたいと考えている。

答【病院事務局長】

利用対象者は、障害の形態に

再々質問

財政が緊迫している中で本事業を始めるにあたり、多くの投資であつたが、本当に必要なもの・欲しいものが混在しているのではないかと思

答【町長】

はびりすは、病院が新たに福祉事業として始めるものであるため、福祉の一環として行うことは、あまり利益が望めないと考えられる。そのため経費節減する中で、いかに

より多くの方が利用し、頼ってもらえる施設にするかである。今後、チェック体制を強化させ、必要なもの・必要でないものを峻別しながら行っていきたい。その点ご理解いただきたい。



楠 達男 議員

質問1 地方創生事業 (プラン)について

問

国は今、人口減少克服と地方活性化を課題とし、それに対し事業を推進する自治体には国が財政支援などを行うとしている。関ヶ原町にとって必要なのは行政と民間、町民が一体となってまちづくりを

進めることである。そこでどう。

(1) 人口減少、店舗の撤退閉鎖、町税の減収、財政調整基金の取り崩しなどの状況を、町長はどのように考え、何をすべきと考えているのか。町長にはトップセールスをしていただきたい。

(2) 人口対策として町有地や民地を活用し新婚者用住宅・町営住宅の建設、大手デベロッパーと提携したマンション建設、町外移住者・進出企業への大胆な支援策、税制優遇措置も検討してはどうか。

(3) まちづくりにとって最も大切なのは町民の協力をいかに引き出すかである。住民自治基本条例の制定、まちづくり協議会の設置などの行政支援が必要である。町長の考えを伺う。

答【町長】

(1) これらの状況は、町の存続に関わるゆゆしき問題で

あると考えている。現在、当町においてもまち・ひと・しごと創生法第10条に基づき「関ヶ原町人口ビジョン・総合戦略」を策定するよう進めており、その中で当町の課題についてしっかり分析し、適切な施策を講じていく考えである。トップセールスは、必要に応じて行っていく。

し、慎重に検討していきたいと考えている。

再質問

(1) 今回の質問の意図は、町の現状を町長、執行部、我々がどのように認識しているかである。マイナスをプラスに転換する前向きな姿勢が必要ではないか。町長の発言、今の行政にはもう少し積極性があってもよいのではないか。グランドデザイン推進室の職員体制が2名というのは、弱いのではないか。職員に兼務発令等をし、多くの知恵を取り入れることも必要である。今一度トップセールスの観点から町長の見解を伺う。

(2) 人口対策として提案いただいた件は総合戦略の中で検討していくが、財政状況を考え合わせて取組を進めることになると思う。

(3) 住民参画は、自ら事業を興すことも地域活動を行うこともまちづくりだと思うので、それぞれの立場で町が発展するよう取り組んでいただきたいと望んでいる。

る。条例の制定、協議会の設立は、住民参画の推進にふさわしい方であるかに着目し、先行して制定された他の自治体の実態を参考に

たは事業選択を進めなければと考えている。職員体制については、多くの職員を推進室に集中的に配置するのは難しい。プロジェクトチーム等を活用しながら作業が進められるのではないかと考えている。

(2) この位置に適した事業所、企業体の誘致を考えていかねばならないと考えている。

再々質問

グランドデザイン関連の職員体制は、常駐でなくてもよいのではないか。あるテーマにおいてその場で職員に集まってもらい、若者のセンスや女性の意見を取り入れ多くの議論をしていただきたい。町長の考えを伺う。

答【町長】

(1) やはり関ヶ原町の売りが何であるかをもっと知恵を出し合い推進すべきだと思う。多くの方の意見を取り入れながら発想の転換、ま

質問2

グランドデザインについて

問

(1) 関ヶ原町が活性化するための最大のチャンスととらえ、積極的に推進すべきであるが、県の姿勢に対して町の姿勢に積極性が見えてこない。町民アンケートによる提言など、町民との一体事業として推進すべきであり、町長としての決意と今後の取組について伺う。

(2) リピーター・冬期対策の観光誘客の推進も必要である。決戦地・開戦地付近の遊休地を活用した花畑造成と入場料収入、池寺池のわかさぎ釣りを検討してはどうか。

(3) 計画として上がっている展望台は、完成後のメンテナンスなど投資効果を十分に検討することが必要であ

る。また、学芸員の配置や構造改革特別区の認定による規制緩和を受け、町内再開発推進を検討してはどうか。

答【町長】

(1) グランドデザイン策定時において観光客・町民アンケートを実施し、そこでの意見は反映させている。今後も町民がかかわる機会を創出し、県・町・町民が一体となって、当町にとって最後で最大のチャンスととらえ事業を強力に推進していく所存である。

(2) リピーター・冬期対策も重要な課題であると認識している。提案いただいた件は、今後の検討材料と考える。

(3) ビジターセンター及び眺望施設の維持管理については、増床を行えばそれだけ費用が嵩むことは明白であり、費用対効果を検証し、無駄のない計画の策定を進

めるよう努めていく。また、学芸員の配置は将来的に検討していくが、構造改革特別区認定を受けての町内の再開発は、財政事情を鑑み現在のところ考えていない。

再質問

リピーター・冬期対策には、古戦場を一つの核として、そこに付加価値をつけていかなーといけなと思う。花畑、わかさぎ釣りを検討するには規制があるとは思って、今一度この対策について町長の考えを伺う。

答【町長】

町のもう一つの魅力、再度行ってみたいと思うような魅力を今グランドデザインの中で示すことができないかと思っている。さらにその魅力をどう発信するかも一生懸命考えなければならない。

質問3

空き家、廃屋対策について

問

町内に空き家・廃屋が増えている。自然災害や地域の防犯上、町民に危険が及ぶこともある。また、景観や生活環境を損ねる原因にもなる。昨年、空家等対策の推進に関する特別措置法が公布され、行政代執行も可能となった。町内の危険建物に対する行政としての対策を伺う。

答【町長】

町の基本方針を定め、庁舎内連携を含めた実施体制の整備、空き家の実態把握、データベースの整備、対策協議会の設立を定める空き家対策計画の作成、空き家活用の促進、条例の制定などを行っていきたいと考えている。また、生活環境に深刻な影響を及ぼしている特定空き家を定め、適

正な管理は、所有者の義務であることを訴えるとともに、所有者に除去・修繕の措置の助言を行っていききたいと考えている。

再質問

例えば、町から自治会長や自主防災隊に依頼し、定期的

答【町長】

現在、自治会長に空き家の状況を調査・報告いただく方向で動いているところである。その情報を基に現地を確認し、データベース化を図りたいと考えている。



質問1

住宅リフォーム促進事業の継続について



田中 由紀子 議員

問

平成26年度からの2力年事業として始まったこの事業の昨年度の補助金額、件数、工事総額の実績を伺う。また、来年度以降も継続をするのか。この事業に対する国からの交付金を活用できるものがないのか。新築に対する助成制度の検討についても伺う。

答【町長】

昨年度の実績は、補助金額361万7千円、46件、工事総額1億1,452万7千円である。来年度以降は、町内の経済状況、商品券の利用実

績を鑑み検討をしていく。国からは地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金があるが、この交付金は平成26年12月26日以降予算計上された事業が対象となるため、本町では対象外となっている。新築に対しては、移住・定住の促進の観点から「関ヶ原町人口ビジョン・総合戦略」の中で施策等を検討していきたいと考えている。

再質問

この事業が住民にあまり知られていないように思う。是非周知徹底をお願いしたいが、町長の考えを伺う。

答【町長】

この事業に関しては、昨年度は追加で予算を組んで対応をしていたので、ある程度の周知はされてきていると思う。

質問2

ふれあいバスについて

問

① 停留所以外でも乗り降りできるフリー乗降制度を導入してはどうか。そのために、バスを増やすなどして、運行時間に余裕をもたせる必要があるかと思うが、町長の考えを伺う。

② グラウンド・ゴルフ場の利用促進のため、ふれあいバスでのコースを新設してはどうか。

③ ふれあいバスを低床車へ更新してはどうか。また、車両に古戦場をイメージした装飾をしてはどうか。

④ 今須コースの午後の便を増やしてはどうか。

答〔町長〕

① 現状の委託体制では、「車両運行管理に係る具体的判断基準」があり、フリー乗

降はできない。また交通や乗降客の安全の観点から導入は考えていない。現在の利用客の状況を見る限りではバスを増やす予定はない。

② 新たにグラウンド・ゴルフ場へのコースを追加すると時間のロスが発生すると思われる。それを回避するためには、コースを複数整備しなければならず、費用対経費から考えると難しいと思う。実際の程度の実望があるのか調べる必要があると思う。

③ 現在のバスでは高齢者には乗降に支障があり、また走行距離は多く、更新時期は近いと考えている。その際には低床車と装飾について十分検討の余地があると考えてる。

④ 現在、学校の登下校に使用しているバスのため、今後の検討課題と考えている。

再質問

① フリー乗降ができないの

であれば、やはり停留所を細かく設定することは大事だと思う。その補償として台数を増やすことは必要ではないか、町長の考えを伺う。

② コースを新設することが難しいのであれば、乗り継いで行く方法を検討していただきたいが、町長の考えを伺う。

③ ふれあいバスを今須小児童の送迎で使用しているため、午後の便を増やしかねることはわかっているが、病院のバスを含め、利便性を図れるよう検討していただきたいが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

① 利用実態、財政状況をみて、費用対効果を考えると増やす必要性があるのかと思う。今後は利用者が増えていくよう模索していかなければと思う。

② 乗り継ぎで行くと、ゴルフ

場での滞在時間が短くなり、帰りの足がない状態となる。今後の研究課題と考えている。

③ 病院と協議の上、検討していきたい。足のない方に対するサービスはできる範囲で行ってみたいと考えている。

再々質問

ふれあいバスは、地域住民の足を守るという役目を担っており、まちづくりの土台である。是非その観点からも前向きに務めていただきたいが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

提案いただいた件は、私も同感する部分はある。しかし財政状況をみると、容易にはいかない事実はある。将来的な検討課題したいと思います。

質問3

介護保険の受領委任払い制度導入について

問

介護保険で住宅改修や福祉用具を購入する場合、利用者は一旦10割を支払い、後日9割が保険から給付される仕組みになっている。他市町では利用者の負担軽減のため、かかった費用の1割分の支払いのみで受けられる「受領委任払い制度」を始めている。導入していただきたいが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

制度導入に際して、事業者には登録申請や受領委任の事務手続きが必要になることをご理解の上で、この方式に登録していただく必要がある。また、どのような場合に受領委任払いを認めるか、導入が有益であるか実施自治体の状況を調査した上で検討してい

きたいと考えている。

再質問

高額医療費や出産費は額を超した分のみの支払い制度となっているため、介護保険に導入してもそれほど難しい仕組みではないと思う。是非前向きに検討していただきたいが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

導入しないとしたわけではなく、全ての事業者が登録し、利用者にサービスを受けていただける環境が構築できればよいが、条件設定をする際、利用の可否が生じるため、今後研究していきたいと考えているのでご理解いただきたい。



室 義光 議員

質問 1

人口減少問題について

問

平成27年4月現在の町の人口は7,670人で1年半足らずで210人の減となり、町の行財政に与える影響は多大である。今年行われる国政調査の結果によつては、地方交付税、町税の減収など厳しい事態も予測される。今後の町づくりには、人口減少問題を真剣に取り組む必要がある。そこで伺う。

1. 人口減少についての危機感。
2. 人口流出の歯止め対策、

今後の推進はどうしていくのか。

答〔町長〕

1. 日本創生会議の示した将来予想では、関ヶ原町は「消滅可能都市」に分類されている。人口減少に伴う諸問題を検証すると、危機感をもって対応しないといけないと考えている。

2. 現在策定中の「関ヶ原町人口ビジョン・総合戦略」

の中でしっかりと分析し、適切な施策を講じ行っていくこととしている。とりわけ若年層の近隣市町への転出に歯止めをかけ、町内に住み、結婚し子どもを産み育てやすい環境の整備が必要であると考えている。

再質問

「関ヶ原町人口ビジョン・総合戦略」を策定する際に、具体的な人口の目標数値はあるのか。あれば数値も含めて伺う。また、人口減少問題と少子高齢化問題は別々の対策

が必要だと思うが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

具体的な数値は上げていない。ただし、人口減少をどう止められるかは検討しなければならぬ。少子化、高齢化の施策も重要だが、将来的にはそれぞれの施策が人口問題対策につながっていくと思う。

再々質問

人口問題を含め、町長は早々に問題解決の方針を示さねばならないが、例えば副町長を置いて職務を分担し、早く政策を進めるべきである。町長の考えを伺う。

答〔町長〕

非常に厳しい財政状況の中で検討はしていくが、現在、副町長を置くことは考えていない。



松井 正樹 議員

質問 1

生徒数減少による学校教育、学校生活の弊害対策について

問

少子化による生徒数減少は、全国的な問題である。少人数であるが故に起こりうる問題の一般的な例、並びに対策を伺う。

答〔町長〕

人間関係が固定し、序列化が生じやすい点があり、それに伴い、一部の子どもに依存心が生まれがちになる点、多様な考え方が生まれにくい点がある。また、グループ活動や部活動での団体競技が成り立ちにくい点があると思われる

る。対策として、「個人や少

人数でできる活動を多く取り
入れる」「仲間を認め合い、

自分の考えも積極的に発言で
きるような活動の充実を図

る」など限られた条件で工夫
をこらすことで取り組んでい

く必要があると考えられる。

さらに、学校行事において

も課題が生じるとは思うが、
保護者や地域の方々のご理解

と協力も必要であると思う。

再質問

とりわけ今須中学校におい

ては、少人数であるため部活
動に制限があり、生徒の熱中

したいこと、才能を伸ばすこ

とへの方向づけは、行政側も
考えられるべきところは考え

てほしい。実際、今須中には

野球部はない。野球部がない
ために部活動の集大成である

中体連には野球で出場するこ
とはできないことになってい

る。この現実を子どもたちの
ために規約が緩和されるよう

お願いし、町としての考えを

伺う。

答【教育長】

野球を続ける術は、関ヶ原

中と合同で設立した野球クラ
ブに所属することである。し

かし今、そのクラブとしては
中体連の規約により出場する

ことはできない。これが昨年

持ち上がった問題である。行

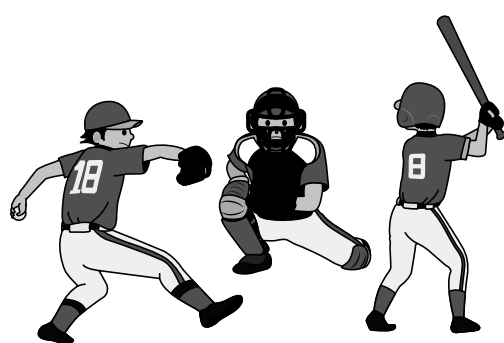
政として、県へ何度か働きか
けを行った。この問題は県内

においても抱えている地区は

多く、県も検討会等を開く予

定としている。その結果から
今後の対応を考えていければ

と考えている。



議会活動日誌

〔5月〕

1日 第2回議会臨時会

12日 第1回史跡関ヶ原古戦場
保存整備検討委員会

14日 第39回全国育樹祭100年
の森づくりリレー伐採式

21日 揖斐川流域住民の生命と
生活を守る市町連合総会

22日 関ヶ原古戦場グランドデ
ザイン・フォローアップ
懇談会

24日 揖斐川連合総合水防演
習・広域連携防災訓練

25日 議会運営委員会

26日 町村議会議長研修
会

〔6月〕

1日 岐阜県町村議会議長総会
及び第1回評議員会

2日 農林業振興審議会

5日 第1回関ヶ原合戦祭り実
行委員会

6日 関ヶ原町青少年健全育成
大会

9日 第3回議会定例会(初日)
岐阜県議会総務委員会視
察対応

17日 総務民生常任委員会

19日 不破消防組合議会

22日 不破郡消防操法大会

26日 第3回議会定例会(最終日)
関ヶ原町議会議員OB
会総会

7月

27日 第39回全国育樹祭100年
の森づくりリレー出発式

29日 放課後等デイサービス
「はびりす」オープン記
念パーティー・内覧会

30日 第1回不破郡町村議会議
長会

南濃衛生施設利用事務組
合議会

南濃衛生施設利用事務組
合長期包括運営管理委託
議会議員説明会

3日 市町村議会議員セミナー

9日 東海環状自動車道西回り
ルート建設事業説明会及
び建設促進大会

10日 全員協議会

14日 第2回西南濃町村議会議
長会

16日 関ヶ原古戦場グランドデ
ザイン町民広聴会

22日 岐阜関ヶ原線道路建設促
進期成同盟会定期総会

23日 大垣地域活性化セミナー
環境審議会

24日 議員視察研修(大関ヶ原
展京都会場)

29日 東海環状自動車道建設促
進岐阜県西部協議会・
国道21号・22号及び岐阜
南部横断ハイウェイ整備
促進期成同盟会合同総会

31日 関ヶ原古戦場グランドデ
ザイン・フォローアップ
懇談会

傍聴の際の注意点

- ・傍聴券の交付を受けたら、
指定の場所に着席してくだ
さい。
- ・議会の議事進行を妨げるよ
うな行為はおやめください。
- ・傍聴される方はすべて議長
または係員の指示に従って
ください。
- ・傍聴券は退場のとき返還してくだ
さい。



あなたも議会を
傍聴してみませんか。

9月定例会初日は

9月8日(火)

開催の予定です。

